

4月前半の様子

令和5年4月18日掲載

4月も中旬を迎えました。新年度が始まり、みんな張り切ってスタートしました。昨日より年少組の給食と午睡が始まり、本格的に園生活が始まったという感じです。今年度は、外国人支援員の配置があり、初めての給食も担任の先生の説明の後、英語で伝えてもらい、落ち着いて幼稚園生活を送っています。日本語と英語が使える先生がいると、外国人の園児とお友達や先生をつなぎ、幼稚園生活の理解が進むので、大きな成果が感じられます。配慮し対応していただいた、宮津市・宮津市教育委員会に心から感謝申し上げます。



一人一人を大切に！

昨日は、園庭遊びで子どもたちの笑顔満開でした。例年より早く咲いた、藤の花に寄って来る蜂も何のその、穴を掘り、水を運び、久々の砂遊びを楽しみました。



今日は、年中・年長組が、山つつじ咲く「滝上山登り」にチャレンジしました。入園してきた子どもも初チャレンジでしたが、元気いっぱい歩いて、登頂成功！下りが苦手な子どもも、最後まであきらめず自分の足でしっかりと一歩ずつ下りました。



山登りをした午後、講堂でも思い思いの遊びを楽しみました。なんと、ほんの少しの補助具を使って、逆上がりができた子どももいて、私もよくとみんな何度も練習していました。補助具なしでもできそうです！電車ごっこ、フラフープ、ボール投げ、クライミング・・・！講堂もお部屋も園庭も遊びたくなる環境にしたいと思います。みんなの笑顔がうれしい！

